

北の食卓を拓く！

戦時に私財をなげうって北海道女子栄養学校(現・北海道文教大学)を創設した明治女のパワフル人生記

## 『北海道・栄養学校の母 鶴岡トシ物語』

(著者)佐々木ゆり

(価格)1600円+税 〈発売日〉2019年4月2日 〈出版元〉ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役:唐津隆)は、新刊書籍『北海道・栄養学校の母 鶴岡トシ物語』を2019年4月2日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

### ◆グルメ王国北海道の礎を築いた教育者夫妻の歩みに迫る！

現在、食料自給率約200%を誇る北海道。しかし昭和初期まで同地では、食料不足に苦しんだ人々が大勢いました。大正時代に札幌へ移住した鶴岡トシと鶴岡新太郎夫妻は、20年の歳月をかけて、道内初となる栄養士養成学校を創設。グルメ王国北海道の礎を築いた教育者夫妻の歩みを、日本の栄養史の視点から迫る一冊です。

### 【健康こそ家族の幸せ、日本のちから】

- 第1章 北海道 明治の食事情
- 第2章 下町のジェントルマン、札幌へ
- 第3章 越後女の誇りに賭けて
- 第4章 誕生、戦時下の栄養学校
- 第5章 食卓に栄養と幸せを
- 第6章 清く、正しく、雄々しく進め

著者:佐々木ゆり(ささき ゆり)

1960年、管理栄養士。北海道生まれ。東京農業大学短期大学部栄養学科卒業。ホテル、外食企業などを経てライターに。雑誌を中心に、飲食店ガイドから医療・健康ものまで幅広い分野で取材執筆活動を行うほか、多彩な経験をいかして、百貨店やフードショーなどでの食品展企画運営も行う。2012年には日本食品科学工学会第59回大会にて特別展「防災栄養」を企画運営。

監修:鈴木武夫

学校法人鶴岡学園理事長。1931年、福島県生まれ。1954年、大東文化大学を卒業。1958年より現在まで60余年にわたり私学経営・教育に携わる。

監修:浅見晴江

学校法人鶴岡学園事務局長。1966年学校法人鶴岡学園北海道栄養短期大学入学。鶴岡学園の創設者である鶴岡トシ理事長・北海道栄養短期大学学長(当時)に直接師事する。



【お問い合わせ先】 株式会社ビジネス社 広報担当:松矢〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail: matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982 TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。